

第 61 卷 第 8 号

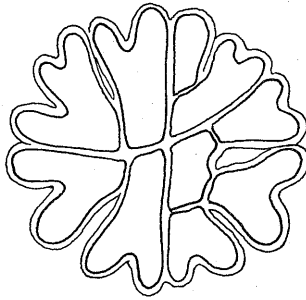
(通卷第 702 号)

Vol. 61 No. 8

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和 61 年 8 月 August 1986



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和六十一年八月十五日印刷
昭和六十一年八月二十日發行
第三種郵便物認可
(毎月二十日發行)

目 次

大場秀章：トンキンで故早田文蔵博士によって採集されていたヒメレンゲ…………… 225
 加藤雅啓：セラム島のシケチンダ属 2 種，(付) イッポンワラビ属の検討 …………… 229
 山崎 敬：日本におけるエゾノヨロイグサの変異…………… 238
 神田博史・泉 宏昌・布万里子・香月茂樹・磯田 進・後藤勝美・佐竹元吉：富士
 山麓産の直根型 *Panax* について…………… 249
 雑 録
 原 寛：シャクナゲ類の学名……245——邑田 仁：オオアマミテンナンショウ
 の芽生え第一葉について……247
 新 刊……237, 248

Contents

Hideaki OHBA: *Sedum subtile* Miq. from Tonkin, the first record of *Sedum*
 from the area covered by Lecomte's Flore de l'Indo-Chine …………… 225
 Masahiro KATO: Two species of *Cornopteris* (Athyriaceae) in Seram and
 the reduction of *Neoathyrium* Ching et Wang …………… 229
 Takasi YAMAZAKI: On *Angelica sachalinensis* Maxim. in Japan …………… 238
 Hiroshi KOHDA, Hiromasa IZUMI, Mariko NUNO, Shigeki KATSUKI, Susumu
 ISODA, Katsumi GOTOH & Motoyoshi SATAKE: On a plant of *Panax*
 having a carrot-like root collected at the foot of Mt. Fuji …………… 249
 Miscellaneous
 Hiroshi HARA: Scientific names of the *Rhododendron Degronianum* group
 ……245——Jin MURATA: The first leaf of *Arisaema heterocephalum* Koidz.
 subsp. *majus* (Serizawa) J. Murata (Araceae)……247
 Book review……237, 248

[表 紙] 海産緑藻ウルベラ (ウルベラ目) の発芽体。最近，養殖アワビ幼生の好適餌
 料として注目を浴びてきた。(千原光雄)
 [Cover] Germling of *Ulvella* sp. (Ulvellales, Chlorophyceae). This alga has
 recently been used as food for the cultured larvae of abalone.
 (Mitsuo CHIHARA)

投稿規定

1. 論文の投稿者は原則として本誌1年以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注に著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。また、継続論文は脚注に前報掲載の誌名、巻数、頁、年号を入れること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴りを、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交じり、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく400字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼り込むこと。原図の説明文は2部を作製し、1部はたやすく剝がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に10字以上のあきが必要である。
8. アート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 投稿者は必要とする別刷数（50の倍数）を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち50部は無料、それ以上は著者負担のこと。
 - a. 希望される別刷の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けない。
 - b. 雑録の別刷は1頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので印刷所へ御送金のこと。御送金の後に別刷を郵送する。
11. 送稿の際には住所と郵便番号とを明記すること。
12. 送稿や編集に関係した通信は 〒300-11 茨城県稲敷郡阿見町吉原 3586 津村研究所、岡田 稔あてのこと。

編集員

Members of Editorial Board

原 寛 (Hiroshi HARA)

編集員代表 (Editor in chief)

千原光雄 (Mitsuo CHIHARA)	井上 浩 (Hiroshi INOUE)
伊藤 洋 (Hirosi ITO)	金井弘夫 (Hiroo KANAI)
木村陽二郎 (Yojiro KIMURA)	木村雄四郎 (Yushiro KIMURA)
小林義雄 (Yosio KOBAYASI)	黒川 遼 (Syo KUROKAWA)
三浦宏一郎 (Koichiro MIURA)	大橋広好 (Hiroyoshi OHASHI)
岡田 稔 (Minoru OKADA)	柴田承二 (Shoji SHIBATA)
津山 尚 (Takasi TUYAMA)	山崎 敬 (Takasi YAMAZAKI)

昭和六十一年八月十五日印刷
昭和六十一年八月二十日発行
第三種郵便物認可
(毎月二十日発行)

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号1部 550円, 増大号は別に定めます。
- 2) 1ヶ年分 6,000円 (送料別)。
- 3) 代金払込は, 〒300-11 茨城県稲敷郡阿見町吉原 3586 津村研究所 (振替 東京 8-1680) あてにお送り下さい。

Overseas annual subscription rates: 8,500 yen including postage.
Payment in Japanese currency only.

All communications to be addressed to the Editor

Minoru Okada

Tsumura Laboratory, 3586, Yoshiwara, Ami-machi, Inashiki-gun,
Ibaraki-ken, 300-11 Japan

昭和61年8月15日印刷
昭和61年8月20日発行

編集兼発行 岡 田 稔

印刷者 富 田 潔
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13

印刷所 学術図書印刷株式会社
〒176 東京都練馬区豊玉北2の13
電話 (991) 3754番

発行所 津 村 研 究 所
〒300-11 茨城県稲敷郡阿見町吉原 3586
(振替 東京 8-1680)
電話 0298(89)2121番

定 価 550 円
不 許 複 製

「植物研究雑誌」第六十一巻 第八号 定価五五〇円